



黒沢さんとデュエットする参加者

お年寄りに元気届ける 虹のキャラバンショー

東京都の(社)虹の会(山東昭子会長)は6月4日、町総合センターで歌手の矢吹敏子さんと黒沢博さんによる「虹のキャラバン歌謡ショー」を開催しました。この日は、養護老人ホーム葛葉荘の入所者らおよそ130人が参加。

ショーでは、矢吹さんが「リンゴの歌」や「森の水車」などを、黒沢さんは参加者と一緒に昭和のヒット曲「3年目の浮気」などを披露し、参加者は懐かしい歌を楽しみました。

同会は、1987年から老人福祉施設に慰問活動をし、これまで約4,000カ所の施設を訪問しています。



手際よく花の苗が植えられました

花で来町者を迎えたい 夢ミルクの会が花植え

町を訪れる人を花で迎えたいと、夢ミルクの会(藤森敏子会長・会員40人)は6月7日、土谷川地区の国道281号線沿いのほすなある付近に花を植栽しました。

この日は会員ら12人が参加。黒いマルチをかけたうねを作り、マリーゴールドやケイトウ、アゲラタムなどおよそ2000本の花の苗を、手際よく植えました。

藤森会長は「まちの玄関でもあるほすなあるに花を植えて、皆さんに少しでも心を癒やしていただければと思っています」と話しました。7月下旬に見ごろを迎え、8月いっぱい楽しむことができます。

大きくなあれ願い込め 園児が苗植えや種まき

葛巻保育園の3歳から5歳までの園児49人は6月8日、町農業委員会と地域の老人クラブの協力を得て、田の沢地区の遊休農地を活用した「あつぎ隊農園」に野菜の苗植えや種まきをしました。

園児たちは、コメリ葛巻店から提供を受けたさつまいもの苗や、トウモロコシの種など6種類の野菜をおじいちゃん、おばあちゃんたちから教わりながら「大きくなあれ」と願いを込め畑に植え付けました。今回植えられた野菜は、夏から秋にかけて収穫され、園児たちの給食の食材として使われる予定です。



大きくなあれと願いを込め苗を植える園児ら

じっと静かに姿勢正し 保育園児が座禅に挑戦

五日市保育園の園児10人は6月5日、柳善院(恵津森哲夫住職)を訪れ座禅に挑戦しました。この座禅体験は、同園が昨年からはじめ今回が2回目。

園児たちは、恵津森住職から呼吸の整え方や手足の組み方など手ほどきを受け、姿勢を正し5分間の座禅に挑戦。じっと静かにすると、鳥のさえずりや虫の鳴き声に耳を傾けました。

そのあと、廊下のぞうきんがけを行い、元気のよい園児たちの声が境内に響きました。やまぎしちえみちゃんは「楽しかった」と話しました。



姿勢を正し座禅に挑戦する園児たち



馬淵川の恵みへの感謝と事故防止への願いを込めました

馬淵川源流の祈願祭で 感謝と事故防止を願う

馬淵川源流祈願祭が5月27日、袖山の馬淵川源流付近で行われました。晴天に恵まれたこの日は、町観光協会関係者や遠別山岳会員、岩泉町民らおよそ60人が参加しました。

馬淵川の恵みへの感謝と、今年1年、山と川での事故防止への願いを込め神事が行われました。

式典で鈴木重男町長は「わがまち葛巻は、古くから自然と共生するまちづくりに取り組んできた。その取り組みは極めて正しかった」とあいさつしました。祈願祭の後には、安家森・遠別岳の山開き登山も行われ、参加者らは、葛巻の豊かな自然を堪能している様子でした。



採れたての野菜や山菜を提供する女性部の皆さん

会員が育てた野菜や苗 青空ふれあい市賑わう

J A新しいわて女性部葛巻中央支部の「青空ふれあい市」は6月5日、モウモウ館前で開催されました。同部の会員が育てた野菜や花の苗、山菜が提供されたほか、女性部名物の手づくりの田楽や焼き鳥なども販売され、多くの買い物客でにぎわいました。

副部長の漆真下トヨさんは「これから毎月1回開催する予定です。チラシでお知らせしますので、どうぞ皆さんいらしてください」と話しました。

次の開催は7月13日で、9月までモウモウ館前で開催されます。